

1. 能登半島地震を受けた発電所の状況①

- 今回の能登半島地震でプラント設備の異常や液状化等の被害、外部への放射能の影響は確認されていない（1月10日時点）
- なお、地震加速度は中越沖地震と比較しても大きく下回る
- 今回の能登半島地震から新たな知見があれば、その内容を踏まえて更なる安全性向上を図っていく

能登半島地震と新潟県中越沖地震の
各号機原子炉建屋観測点（最地下階）における
加速度振幅値比較（単位：Gal）

号機	能登半島地震 (2024年1月1日 16時10分頃)			新潟県中越沖地震 (2007年7月16日 10時13分頃)		
	NS(北南)	EW(東西)	UD(上下)	NS(北南)	EW(東西)	UD(上下)
1	76.3	51.1	38.0	311	680	408
2	75.2	45.4	46.7	304	606	282
3	87.1	60.5	50.9	308	384	311
4	66.7	63.7	42.2	310	492	337
5	80.9	63.7	45.1	277	442	205
6	86.4	61.9	51.8	271	322	488
7	84.2	72.3	61.8	267	356	355

- ✓ 6号機にてプラント点検の一環として中央制御室の記録を詳細に確認をしたところ、原子炉建屋3階にある原子炉自動停止信号を発信する制御用地震計にて設定値（水平185Gal）を上回った信号が出ていたが、現在は燃料が装荷されていないため、プラントへの影響はない。
- ✓ なお、最地下階の加速度は各建屋の設計の基礎となるものであり、地盤に近く他の影響を受けづらいことから、この数値を公表している。

<参考：地震発生時の発電所時系列>

○2024年1月1日

16:06 能登地方で地震（震度5強）
火災報知器が発報
（サービスホール、固体廃棄物貯蔵庫）
→その後、公設消防により誤報と判断

16:10 能登地方で地震（震度7）
柏崎市、刈羽村で震度5強

16:22 通報連絡の第1報を発信
（その後、1月2日にかけて第10報まで発信し、
プレスリリースも実施）

18:45 1～7号機のプラント現場点検を開始

○2024年1月2日

0:00 海側設備を除き、現場点検を完了

12:25 海側設備を含むすべての現場点検を完了

13:26 溢水のふき取り、排水ラインによる排水完了

2. 能登半島地震を受けた発電所の状況②

- 今回の地震における、使用済燃料プールの損傷はなし
- 2,3,4,6,7号機において、使用済燃料プールからの溢水が確認されたが、溢水対策として貫通部等の止水処理を実施しており、オペレーティングフロア（管理区域）外への漏えいはなし

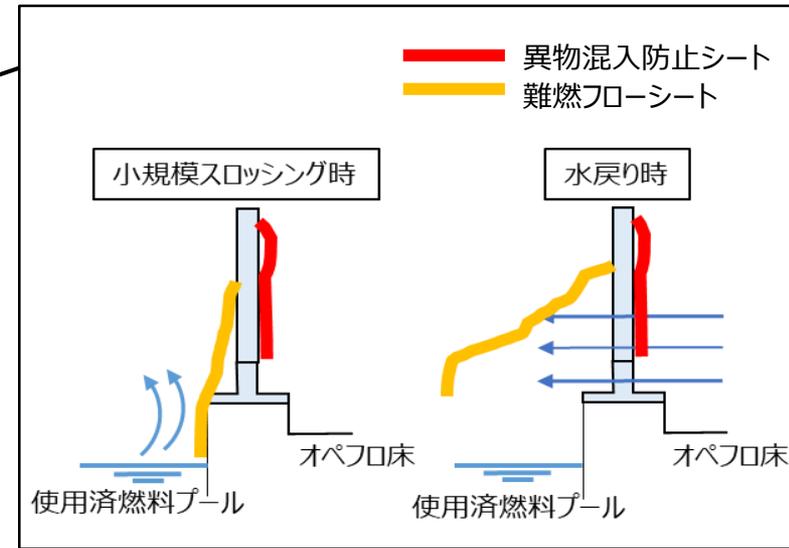
	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機	7号機
溢水量	なし	約10 L	約0.46 L	約45 L	なし	約600 L	約4 L
プール容量	約190万L	約170万L	約160万L	約160万L	約160万L	約230万L	
放射エネルギー		検出限界値未満	コバルト60 322Bq※	検出限界値未満		検出限界値未満	検出限界値未満

※微量な放射エネルギーの目安：3700000Bq

溢水した約600Lは、主に燃料取替機のレールの溝に滞留



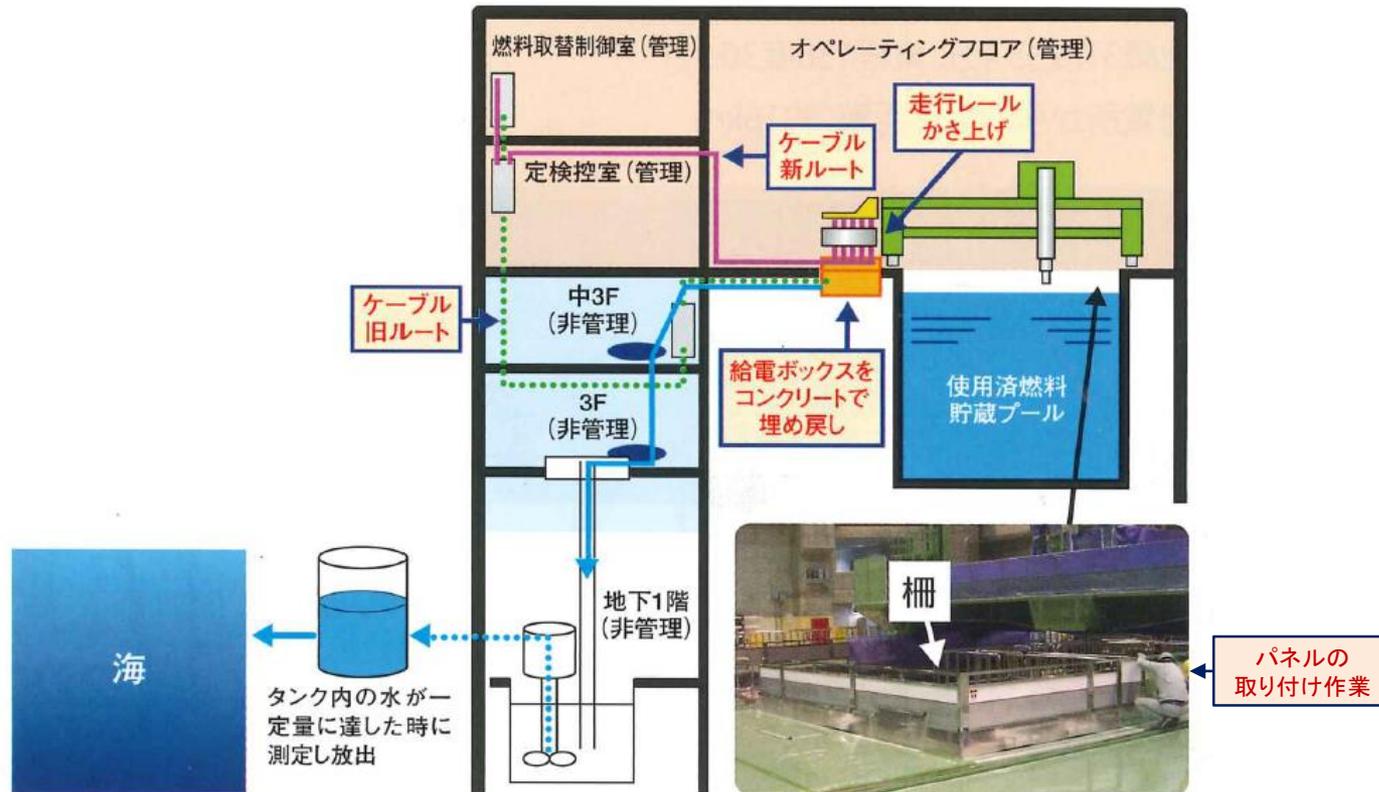
6号機 オペレーティングフロア（管理区域）



6,7号機は、使用済燃料プールの水が大量に溢水した際に、プールに水が戻り、使用済燃料を冷やせるようにしている。

<参考：2007年7月16日 中越沖地震を踏まえた溢水対策>

- 経緯
 - 地震で溢れ出した使用済燃料プールの水が、燃料取替機の床下ケーブル貫通部を通じて非管理区域へ漏えいし、非管理区域の排水設備から放水口を經由して発電所外へ放出
- 対策
 - 燃料取替機のケーブルを、床下から壁を通じて貫通するルートへ変更
 - 従来の床下ケーブル貫通部をコンクリートで埋め戻し
 - 使用済燃料プール脇の柵にプールから溢れる水の量を低減させるパネルを取り付け ※現状は前項の対策に変更
 - 建屋内の水を海へ放出する前には、放射能を測定



「県民の皆さまへの説明会」の開催について

- 柏崎刈羽原子力発電所で実施している「核物質防護」強化の取り組みや発電所の安全性を向上させる取り組みについて、県民の皆さまへご説明のうえ、皆さまからのご意見をいただくために、柏崎市と刈羽村で「県民の皆さまへの説明会」を開催予定
- 「県民の皆さまへの説明会」については、改善措置評価委員会からの提言も踏まえ、「地域の皆さまが何を知りたいのか」という視点に立って、双方向のコミュニケーションを図る
- 今後、新潟市・長岡市・上越市での開催を予定

	日時	会場	定員
刈羽村	1月28日（日） 午後2時～午後4時 (午後1時30分開場)	刈羽村生涯学習センターラピカ (刈羽郡刈羽村大字刈羽100)	約150名
柏崎市	1月30日（火） 午後6時～午後8時 (午後5時30分開場)	柏崎市産業文化会館 (柏崎市駅前2-2-45)	約300名

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

2024年1月11日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

号機	5	件名	原子炉建屋1階ケーブルトレイ貫通部からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年8月17日
号機	6	件名	中央制御室換気空調系給気エアフィルタ破損について（区分：Ⅲ）	発生日	2023年8月8日
号機	5	件名	原子炉建屋（管理区域）における水の漏えいについて（区分：Ⅲ）	発生日	2023年11月21日

不適合情報

2023年12月14日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	サービス建屋コールドランドリー送風機(A)逆流防止ダンパーの位置表示が、運転中にもかかわらず「閉」を指示していることを確認した。送風機(A)を停止。調査の結果、ダンパーは正常に機能していることから、表示リンク機構の不具合と推定。当該リンク機構を点検・修理。	2023/12/08	
2	6号機	タービン建屋(管理区域)東階段室(地下中2階踊り場)に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/11	
3	6号機	タービン建屋(管理区域)東階段室(地下中2階)に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/11	
4	7号機	換気空調補機常用冷却水系ポンプ(B)に、軸受シール部から水の漏えいを確認した。ポンプ(B)を停止。当該ポンプを点検・修理。	2023/12/11	

不適合情報

2023年12月15日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	水処理建屋浄化槽制御盤に、過負荷ランプの点灯および警報が発生し、制御盤内の予備電源漏電遮断器が動作していることを確認した。調査の結果、浄化槽フロアの故障により動作したものと判明。当該フロアを交換。	2023/12/01	
2	3号機	非常用ディーゼル発電機(B)自動空気溜めの圧力低下を確認した。調査の結果、空気圧縮機(B)逆止弁および吐出配管逆止弁がシートパスしていたものと推定。当該弁および配管を調査し対応を検討。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/12/10	
3	4号機	所内空気圧縮系圧縮機の運転切替え(A→B)において、停止した圧縮機(A)気水分離器排水弁からの結露水排水量が多いことを確認した。調査の結果、凝縮水排出装置の動作不良により気水分離器内に結露水が滞留していたものと推定。なお、圧縮機(A)の運転に影響はなく、定期的な手動操作にて結露水の排水を実施。	2023/11/28	
4	7号機	中央制御室において、制御棒操作監視系に異常を示す警報が発生し、信号入力装置(I系)の停止および(II系)に故障の発生を確認した。故障要因に継続性がなかったことからリセット操作を行い、正常に復帰したことを確認済み。当該事象の原因を調査。	2023/12/12	

不適合情報

2023年12月18日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	新新潟幹線1号線の自動停止試験において、遮断器操作中に減圧弁出口安全弁が動作・停止を繰り返していることを確認した。調査の結果、安全弁が動作するべき圧力値に到達する前に動作していたことから、1系減圧弁出口安全弁の動作不良と推定。当該安全弁を交換し復旧済み。	2023/12/13	
2	6号機	非常用ディーゼル発電機(C)排気管伸縮継手の点検において、フランジ部のガスケットに割れ(1箇所)を確認した。当該ガスケットを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/11/15	

不適合情報

2023年12月19日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋(管理区域)南東階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/14	
2	5号機	サービス建屋地下1階(非管理区域)ボイラ・電気品室の照明灯スイッチ(3路式)に、動作不良を確認した。当該スイッチを交換。	2023/12/01	
3	その他	管理区域で現場調査を行っていた当社社員が、入域時のチェックを失念し飲料水(500mlペットボトル)を持ち込んでいたことを確認した。当該社員へ管理区域への飲食物持込禁止の徹底を指示するとともに、入域前の持込物品チェックの徹底を周知。なお、管理区域内で飲料水を摂取していないことを確認済み。	2023/12/13	
4	その他	放水口サンプリング建屋内の5~7号機共用海水放射能モニタ無停電電源装置に、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、冷却ファンが停止したことによるものと判明。当該電源装置を点検・修理。	2023/12/13	

不適合情報

2023年12月21日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	7号機	中央制御室において、小容量電源盤(7C)の異常を示す警報の発生を確認した。現場を確認したところ、タービン建屋1階(非管理区域)大物搬入口/レイダウニア境界シャッターの受電用遮断器が動作しており、シャッター制御盤内配線に焦げ跡があることを発見した。当該制御盤の電源を停止。公設消防へ連絡し現場確認を受けた結果、火災ではないと判断。当該事象の原因を調査し、制御盤およびケーブルを交換。	2023/12/16	—

3. GⅢグレード 20件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室において、タービン系計測制御装置故障警報の発生を確認した。調査の結果、第4給水加熱器(B)ドレン水位のデジタル指示値が変動を繰り返しており、コントローラーの不具合と推定。当該コントローラーを交換。	2023/12/03	
2	2号機	点検後の復旧において計装用圧縮空気系除湿装置プレフィルタ(A)凝縮水排水装置から排水口へ空気が排出されていることを確認した。凝縮水排水装置を打診により空気の排出は停止。調査の結果、凝縮水排水装置の動作不良と推定。当該排水装置の補修方法を検討。	2023/12/05	
3	2号機	点検後の復旧において計装用圧縮空気系除湿装置ドレンセパレーター(A)出口配管凝縮水排水装置から排水口へ空気が排出されていることを確認した。凝縮水排水装置を打診により空気の排出は停止。調査の結果、凝縮水排水装置の動作不良と推定。当該排水装置の補修方法を検討。	2023/12/05	
4	3号機	原子炉区域排気隔離弁(A)点検時の漏えい確認において、アキュームレータ点検口に計装用圧縮空気の微小な漏えいを確認した。当該点検口のガスケットを交換。なお、アキュームレータの圧力に変動はなく、隔離機能に影響なし。	2023/12/12	
5	3号機	中央制御室において、変圧器防災装置に異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、主変圧器バルブピット排水ポンプが雨水流入による連続運転により過負荷となり警報を発報したものと推定。排水ポンプの電源を停止。仮設ポンプを設置して排水実施および排水ポンプを交換。	2023/12/17	
6	4号機	可燃性ガス濃度制御系室給気隔離弁(B)交換後の確認において、継手部から計装用圧縮空気の微小な漏えいを確認した。当該継手を交換。なお、漏えいは微小であり、隔離機能に影響なし。	2023/12/01	
7	4号機	原子炉建屋給排気隔離弁修理後の作動試験において、原子炉建屋給気隔離弁(A)および排気隔離弁(B)の急速排気弁および制御用空気配管継手部に、計装用圧縮空気の微小な漏えいを確認した。急速排気弁および配管継手を交換。なお、空気の漏えいは微小であり、隔離機能に影響なし。	2023/12/08	
8	5号機	低起動変圧器(5SA)冷却ファン定例確認運転時に、擦れ音が発生していることを確認した。調査の結果、No.3冷却ファンケーシングが腐食により膨張し、ファンが接触していたものと判明。当該ケーシングを修理。なお、冷却ファンは変圧器の油温度上昇にともない起動するものであり、変圧器油温の上昇傾向もないことから運転への影響なし。	2023/12/06	
9	5号機	全閉中のバージ用貯槽加圧ガス元弁に流体音を確認した。調査の結果、作業にともない全閉中であったバージ用貯槽加圧配管ブロー弁から窒素ガスが排出されていたことから、ガス元弁のシートパスと推定。当該元弁を点検・修理。	2023/12/15	
10	5号機	中央制御室の防災監視盤に、焼却設備建屋4階(非管理区域)送風機室内の火災警報が発報したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。調査の結果、中継器の不具合と判明。当該中継器を交換し復旧済み。	2023/12/15	
11	5号機	海水熱交換器建屋1階(非管理区域)西側壁面3箇所に、雨水の浸入および床面に水溜まり(合計約6.5リットル)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。	2023/12/17	
12	5号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/18	
13	5号機	サービス建屋(管理区域)南西階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/18	
14	6号機	当直長機司令台(保安電話)の点検において、予備回路(交流100V)に切り替えできないことを確認した。調査の結果、予備回路リレーの劣化によるものと推定。当該事象の対応を検討。なお、常時電源(直流48V)の供給に問題はなく、電話の使用に影響なし。	2023/12/06	

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
15	6号機	中央制御室の防災監視盤に、電源地絡を示す警報の発生を確認した。調査の結果、燃料取替機制御室の伝送ラインの不具合と判明。地絡発生感知器を特定・交換し復旧済み。	2023/12/16	
16	7号機	動作確認のため制御棒水圧制御ユニット隔離操作において、スクラム系統隔離弁(C12-D004-F101(26-43/06-39))を閉操作したところ、隔離弁の弁棒付け根部に水の漏えいを確認した。当該隔離弁を点検・修理。	2023/12/13	
17	7号機	動作確認のため制御棒水圧制御ユニット隔離操作において、スクラム系統隔離弁(C12-D004-F101(22-39/26-59))を閉操作したところ、隔離弁の弁棒付け根部に水の漏えいを確認した。当該隔離弁を点検・修理。	2023/12/13	
18	7号機	動作確認のため制御棒水圧制御ユニット隔離操作において、スクラム系統隔離弁(C12-D004-F140(42-07/50-23))を閉操作したところ、隔離弁の弁棒付け根部に水の漏えいを確認した。当該隔離弁を点検・修理。	2023/12/13	
19	7号機	タービン建屋1階(非管理区域)大物搬入口エリア壁面に、雨水の浸入跡および床面に水溜まり(約2リットル)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2023/12/16	
20	その他	固体廃棄物貯蔵庫第1棟(管理区域)の地下1階および1階の側溝に水溜りを発見した。また、1階壁面に水の浸入跡を確認した。確認の結果、貯蔵ドラム缶からの漏えいはなく、雨水と推定。当該箇所を点検・修理。	2023/12/12	

不適合情報

2023年12月25日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋付属棟低電導度廃液系排水槽(A)移送配管逆止弁修理にともなう水抜きにおいて、ドレン弁を開しても排水されないことを確認した。当該配管を点検・清掃。	2023/12/19	
2	5号機	中央制御室の防災監視盤に、雑固体廃棄物焼却設備建屋4階(管理区域)通路の煙感知器が電圧低下警報を発生し、自動復帰したことを確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから、感知器の不具合と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/12/16	
3	5号機	中央制御室の防災監視盤に、雑固体廃棄物焼却設備建屋1階(管理区域)廃液排水槽室の煙感知器が注意警報を発生したことを確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから、感知器の不具合と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/12/16	
4	5号機	中央制御室の防災監視盤に、雑固体廃棄物焼却設備建屋1階(非管理区域)廃油受入室の煙感知器が注意警報を発生したことを確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから、感知器の不具合と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/12/16	
5	5号機	点検にともなうろ過水移送ポンプ入口配管の水抜きにおいて、ドレン弁を開いても排水されないことを確認した。調査の結果、ドレン配管の詰まりと判明。当該配管を清掃。	2023/12/19	
6	6号機	取水口除塵装置点検において、スクリーン洗浄ポンプ(A)ストレーナー空気抜き配管に腐食を確認した。当該配管を修理。	2023/12/19	
7	6号機	原子炉建屋(管理区域)南東階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/21	
8	6号機	中央制御室において、計算機表示端末(15)に通信異常が発生し、大型プロジェクタ画面が表示されないことを確認した。当該表示端末を交換。なお、表示端末は2台設置されており、表示端末(16)にて正常に大型プロジェクタへ情報表示されるため、プラント監視機能に影響なし。	2023/12/21	
9	7号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ取水槽(B)水位異常の警報の発生を確認した。調査の結果、水位計測管の詰まりと推定。当該計測管を点検・修理。なお、水位計(A)(C)は正常で、監視およびポンプの運転に影響なし。	2023/12/18	
10	その他	電源車点検後の確認において、エンジン警告灯が点灯することを確認した。当該車両の使用を禁止し原因を調査。	2023/12/20	

不適合情報

2023年12月26日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	補助建屋排風機の定例切替え(A→B)において、排風機(B)起動後に排風機(A)が自動停止しないことを確認した。調査の結果、排風機(A)遮断器の動作不良と推定。当該遮断器を点検・修理。	2023/12/20	
2	1号機	海水熱交換器建屋1階(非管理区域)の天井から、屋上部に溜まった融雪水が浸入し、床排水口に流入していることを確認した。調査の結果、竖樋の詰まりと判明。竖樋の詰まりを除去し屋上部の溜水を排水したことにより、天井部からの浸水が止まったことを確認。当該天井部を点検・修理。	2023/12/21	
3	7号機	燃料チャンネル着脱機(B)の動作確認において、可動台を動作させても高さ位置表示器の指示値が変動しないことを確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2023/12/21	

不適合情報

2024年1月9日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(C)貝殻除去装置ブロー弁が全閉状態にもかかわらず流水音を確認した。調査の結果、ブロー弁のシートパスと推定。当該ブロー弁を点検・修理。	2023/12/15	
2	1号機	コントロール建屋(管理区域)北東階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/23	
3	3号機	計算機静止型無停電電源装置(A)盤内冷却ファンの交換後の動作確認において、過負荷を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、予備回路からの給電により、計算機の機能に影響なし。	2023/12/25	
4	6号機	中央制御室の防災監視盤に、サービス建屋3階(非管理区域)排煙機室感知器異常の警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから、感知器の不具合と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/12/24	

不適合情報

2024年1月10日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	5号機	2023年12月25日、大湊側屋外(周辺防護区域)に設置している竜巻固縛装置の制御盤を点検していた当社社員が、制御盤内に焦げ跡を確認した。現場確認の結果、公設消防による確認が必要と判断したため、12月25日、26日に確認を受けた結果、継続的な燃焼ではなく、一時的なスパークであることから火災ではないと判断された。当該事象の原因を調査し修理。 【2023年12月25日、26日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/20231225p.pdf URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/20231226p.pdf	2023/12/25	G II

3. G III グレード 17件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	放射性廃棄物処理設備分析計点検において、水素イオン濃度計に指示不良を確認した。調査の結果、測定電極の不良と推定。当該電極を交換。	2023/12/25	
2	2号機	換気空調補機常用冷却水系の点検において、冷水往還差圧制御弁ポジションナー(弁開度を制御する装置)の動作不良を確認した。当該ポジションナーを交換。	2023/12/12	
3	2号機	中央制御室において、制御盤の温水ループポンプ吐出圧力指示値が通常より低い値を指示していることを確認した。調査の結果、現場圧力計指示、ポンプ運転状態に異常がないことから当該圧力計の精度不良と推定。当該圧力計を点検・修理。	2023/12/23	
4	2号機	電解鉄イオン注入系直流電源装置において、積算電流計の積算カウント量が通常より多いことを確認した。調査の結果、積算電流計の動作不良と推定。当該電流計を点検・修理。	2023/12/24	
5	2号機	タービン建屋地下2階(管理区域)南東エリア壁面に、地下水(約60cc、汚染なし)のしみ出しを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2023/12/26	
6	3号機	海水熱交換器建屋地下1階(非管理区域)原子炉補機冷却系(A)エリア北西壁面に、雨水のしみ出しを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2023/12/25	
7	4号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北西階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/01/04	
8	5号機	125V(B)蓄電池の定例点検において、No. 27セル、No. 60セルの電解液比重が、管理値を下回っていることを確認した。不良セル数が交換基準(全体の8%)に達していないため継続監視。なお、単電池電圧は管理値以内で、蓄電池の機能に影響なし。	2023/12/26	
9	5号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)A系ダクトのタービン建屋接続部南側壁面に、漏水跡および頂版(2箇所)からごく微量の地下水の滴下を確認した。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。	2023/12/26	
10	5号機	大湊補助ボイラー設備検査において、発報すべき警報が発報しなかったことを確認した。調査の結果、圧力低警報発報用タイマーの接点不良と判明。当該タイマーを交換し復旧済み。	2023/12/26	
11	5号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南東階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/27	
12	6号機	協力企業作業員が放射線管理区域内の通路を移動中に、β γ線用警報付きポケット線量計が鳴動したため退却した。線量計を確認したところ0.2mSv(β線)が記録されていた。移動経路の線量当量率を確認したところ、β線の線量はごく低い値であったため、線量計の誤動作と推定。当該作業員の線量を評価し修正。当該線量計を使用禁止。	2023/12/21	
13	6号機	コントロール建屋地下1階(非管理区域)の原子炉建屋連絡トレンチ上部壁面に、雨水のしみ出しを確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。	2023/12/25	

14	6号機	廃棄物処理建屋3階(非管理区域)南東階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/01/02	
15	6号機	廃棄物処理建屋1階(非管理区域)南東階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/01/04	
16	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)高圧代替注水系ポンプ室の水密扉に、耐火シートの破れを確認した。調査の結果、耐火性能に影響がないことを確認済み。当該シートを修理。	2023/12/21	
17	7号機	中央制御室において、原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置(C)制御盤に、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、光伝送基板の一時的な異常と推定。当該基板ユニットを点検・復旧。	2023/12/24	

核物質防護に関する不適合情報

2023年12月19日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の扉の鍵が施錠されていないことを確認したため、施錠を行った。 調査の結果、直前の委託警備員による巡視において、当該扉の鍵の確認を行った際に施錠が不十分だったものであり、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。 対策として、視認性の高い鍵に交換するとともに、巡視における扉の鍵の確認手順を見直し、関係者へ周知を行った。	2023/9/27	

4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	防護区域境界の点検で、協力企業作業員の提出した刃物類持込に必要な書類が原本ではなく複写物であることを確認した。 本書類の運用は明確化されていなかったが、原本での運用が望ましいことから、原本で提出・確認をする運用とすることを所内に周知するとともに、複写できない専用紙への変更を実施した。	2023/6/23	
2	監視モニターの映像が、映らないことを確認した。 他のモニターにて監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/10/3	
3	副防護本部建屋用変圧器盤の一部機能が正常に動作しなくなり、その後自然復旧したことを確認した。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2023/11/9	
4	核物質防護上の障壁に損傷を確認したことから、当該損傷箇所を交換・修理し、正常な状態に復旧した。 なお、障壁機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2023/11/20	
5	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該カメラを交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2023/11/28	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2024年1月9日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件
 2. 公表区分Ⅱ 0件
 3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の設備の鍵が施錠されていないことを確認したため、施錠を行った。 調査の結果、当社社員による作業後の施錠確認が不十分であったこと、また、委託警備員による巡視時に施錠が不十分であったことに気づかなかったことを確認した。 対策として、作業時のチェックリストを作成し、作業後の委託警備員による巡視時に触診での施錠確認を行う運用とし、関係者に周知した。 なお、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかった。	2023/11/6	

4. 公表区分その他 13件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの付属機器が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理・交換し、正常な状態に復旧した。	2022/11/8	
2	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該カメラを交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/12/16	
3	核物質防護上の制御盤に錆を確認したことから、当該制御盤を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、設備の機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2023/3/10	
4		2023/7/5	
5	核物質防護上の設備(侵入検知器の一部・電源盤・障壁)に錆を確認したことから、当該設備を交換・修理し、正常な状態に復旧した。 なお、設備の機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2023/3/16	
6		2023/3/15	
7	監視カメラの一部機能が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該カメラを交換し、正常な状態に復旧した。 なお、バックアップ用のカメラであったことから、代替措置は不要と判断した。	2023/8/27	
8	監視所のパネルに表示されている侵入検知器の表示名が、実際の名称と相違していたことから、表示名の変更を行った。 今後、設備を変更する際には、パネルの表示名変更も標準仕様とすることとした。 なお、話所のパネルには実際の名称が表示されており、検知機能に影響はなかった。	2023/8/31	
9	核物質防護上の障壁に損傷を確認したことから、当該損傷箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、障壁機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2023/10/27	
10	監視カメラの映像が、一部乱れることを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該カメラを交換し、正常な状態に復旧した。	2023/11/13	

11	金属探知機が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検査は、予備の装置にて実施した。	2023/11/28	
12	監視カメラの映像が、一部乱れることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該カメラを交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2023/12/2	
13	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2023/12/7	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2024年1月)

2024年1月11日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4~2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止												<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3~2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止												
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12~2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止												
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9~2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止												
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24~2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止												
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31~2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止												
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18~2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (12月末現在)

12月	0.0%
2023年度累計	0.0%
運転開始後累計	39.2%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (12月末現在)

12月	0
2023年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本) (12月末現在)

当月発生本数	234
貯蔵庫累積貯蔵本数	29,540
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2023年度第2四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (1月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	800	2,313	54%
	刈羽村	68	216	5%
	その他	154	1,024	21%
	小計	1,022	3,553	80%
県外		120	1,046	20%
合計		1,142	4,599	-
		5,741 ※2		100%
協力企業社数(社)		685		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。
 ※2 参考: 1月4日の構内入構者数1,043人

⑦ 来客情報(人) (12月末現在)

	12月	年度累計
地元	1,048	8,894
県内	311	4,421
県外	239	5,535
国外	7	155
合計	1,605	19,005

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
1月25日	定例所長会見(予定)
1月28日	県民の皆さまへの説明会(刈羽村生涯学習センターラピカ)
1月30日	県民の皆さまへの説明会(柏崎市産業文化会館)
2月8日	定例記者説明会(予定)

インターネットホームページアドレス
https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)